

配線チェッカー (キットB – コンパクトバージョン) LC115H-M2 組立て方法

①スライドスイッチ ②電池ボックス ③試験端子線

タカチケース付属の2.6mmビスを強度の弱い3Dプリント締付けトルクに気をつけて下さい。

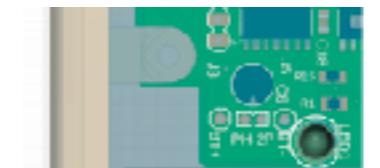
①



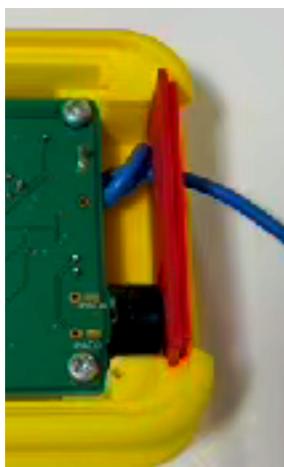
予備配線を取り外して
スライドスイッチを
半田付け

②

極性に注意して
電池ボックス配線
を半田付け
基板とバッテリー
ケースに配線を挟ま
ないように気をつけ
て下さい。



③



使い易い長さの配線と試験端子線を基板に
直接半田付け (配線は0.75SQを推奨)
前面パネルの内側で軽く結んで、ひっぱても
基板に負荷が掛からないようにしてください。

配線直付けのパイロット穴は実際の配線に
合わせてドリル等で調整してください。

(2.6mmビスでPLAを締め付けすぎると
破綻するので、バッテリーボックス側に
ダミーの穴を左右に配置しました。)



タカチ付属の短い方のビスで
実際に締め付けて力加減を試して
から上下ケースの締付けをお勧め
します。

